

高校生対象

「福祉・介護のしごとと魅力発信事業」

主 催：大阪府

受託者：社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター

趣旨

- ▶ 超高齢社会の状況にある日本において、すべての人が安心して住み慣れた地域で生活できる、温かい地域社会づくりを進めるためには、福祉に対する関心を高めることが大切です。
- ▶ 大阪福祉人材支援センターにおいて、大阪府受託事業として、福祉体験の機会などを通して、高校生に職業としての福祉・介護の魅力を伝えることで今後の進路選択における情報収集の場となるよう福祉・介護の魅力を発信しています。



今後の進路選択において参考となる
福祉体験の機会を提供する
「出前講座」をコーディネートいたします。

事業概要

- ✓ **直接学校に出向き**、福祉関連のテーマに応じた内容で実施します。
- ✓ 「総合的な学習の時間」、「ホームルーム」及び放課後の時間帯などに実施します（その他の時間帯等も相談に応じます）。
- ✓ 講師については、**当センターキャリア支援専門員の他、ご要望に応じて、外部講師など他団体や施設とのコーディネートを行います。**
- ✓ 以降にお示しするメニューは例示です。各校からの依頼内容により、講師調整等、ご相談に応じます。**新たなメニューを検討可**
- ✓ **大阪府の事業として実施**しますので、**学校の費用負担はありません。**

こんなメニューが
実施できます。

①福祉・介護のしごとに関するメニュー

□ 福祉・介護のしごとって？（福祉・介護のしごとについてのお話）

- ✓ 福祉・介護の仕事の内容や職種、資格の取得方法、仕事の魅力ややりがいなどを講義形式などで説明。また、福祉・介護の仕事に就職するまでの進路ガイダンスなどを行う。

□ 現場職員から聞いてみよう！（福祉・介護のしごとの現場職員からのお話）

- ✓ 福祉・介護の仕事に携わる現場職員から、仕事の内容や就職したきっかけ、仕事の魅力ややりがい、仕事に就くために必要なこと、仕事をするうえで気をつけていることなど、講義や教員・生徒からの質問に対する応答形式などで進める。

□ 介護技術から学んでみよう！（介護技術体験）

- ✓ ボディメカニクス（人間の運動機能である骨や関節、筋肉などの相互関係）を活用した介護技術を体験。介護技術体験を通して、人を支援する際に必要なこと（例：相手の立場に立つ、思いや願いを受けとめる、寄り添う、主体性を尊重する等）など事例を交えて学ぶ。

②福祉・介護の基礎知識に関するメニュー

□ 生活の中にある福祉を学ぼう！！（社会福祉全般や制度の学習）

（内容例）

- ✓ 生活の中にあるさまざまなできごとを取り上げ、社会福祉全般について、社会福祉（制度）が必要となる背景（少子高齢化、ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン等）、生活を支える制度やサービスについて学ぶ。
- ✓ また、さまざまな社会福祉への関わり方（職業や職業以外）について学ぶ。
- ✓ 日常生活の中での福祉（社会福祉）について知る。

※ 内容についてはご相談に応じます。

③「福祉の心」の育成に関するメニュー(1)

□ 日常生活での実践のあり方について学ぼう！（「高齢者や認知症の理解」編）

- ✓ 高齢者や認知症の方、支える介護者や支援する現場職員からの話を通じて、高齢者や認知症の方の状況や当事者を支える人々の思いなどについて理解を深め、日常生活の中での実践のあり方について学ぶ。

□ 日常生活での実践のあり方について学ぼう！（「障がい者の理解」編）

- ✓ 障がいのある方や支える人からの話を通じて、また、補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬等）の役割などの学習、手話学習などを通じて、障がい者を取り巻く状況や支える人々の思いなどについて理解を深め、日常生活の中での実践のあり方について学ぶ。

③「福祉の心」の育成に関するメニュー(2)

□ 日常生活での実践のあり方について学ぼう！

（「高齢者疑似体験・車いす体験」編）

- ✓ 高齢者の疑似体験や車いす体験をすることにより、高齢者や障がい者の置かれている立場・心情などについて体験的に学び、日常生活の中での実践のあり方について考える。

□ 施設訪問（見学・体験）

- ✓ 高齢者等の施設に訪問し、見学・高齢者等との交流を通して高齢者や障がい者の状況について理解を深める。
- ✓ また施設職員との交流を通じて、福祉の仕事の魅力ややりがいを知る。

※ 訪問する施設や内容などについて、ご要望に応じてコーディネートを行います。

③「福祉の心」の育成に関するメニュー(3)

□ 部活動×施設訪問

- ✓ 日ごろの部活動等の成果を発表する機会として、高齢者施設のレクリエーションの時間等に訪問し、高齢者との交流を図る。
- ✓ 交流を通じて、高齢者の状況などについて学ぶ。
- ✓ また、施設職員との交流を通じて、福祉の仕事の魅力ややりがいを知る。

※ 訪問する施設や内容などについて、ご要望に応じてコーディネートを行います。

④福祉・介護に関わる様々な人・物に関するメニュー

□ 介護ロボット・福祉用具

- ✓ 介護者の負担軽減や要介護者の自立支援のための介護ロボットの開発や導入が進んでいる中で、介護ロボットや福祉用具を実際に見て、体験し、要介護者の立場になって考える。
- ✓ 介護ロボットや福祉用具が開発された経緯やその役割について学ぶとともに、ロボット等では担えない部分や対人援助ならではの魅力ややりがいを伝える。

□ 介護に関わるさまざまな人

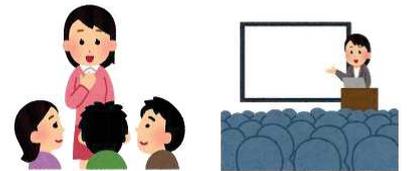
- ✓ 高齢者の生活を豊かにする支援としてさまざまなプロ（福祉ネイリスト、音楽療法士、園芸療法士 等）が活躍している状況の紹介やその仕事のやりがいや魅力を伝える。
- ✓ また、介護職員とそのプロとのトークセッションなどを通して福祉・介護の理解を深める。

具体例

メニュー例①

現場職員から聞いてみよう！

(福祉・介護のしごとの現場職員からのお話)



福祉・介護のしごとの現場職員より、仕事の内容や就職したきっかけ、仕事の魅力ややりがい、仕事に就くために必要なこと、仕事をするうえで気をつけていることなどをお話いただきます。講義や教員・生徒からの質問に対する応答形式などで進めています。

平成28年度実績 4回

(府立布施北高校、府立東住吉高校 など)

平成29年度実績 7回

(府立東住吉高校、府立池田高校、
府立北かわち皐ヶ丘高校、大阪市立中央高校 など)

平成30年度実績 6回 (7月末現在・実施予定含む)

(府立渋谷高校、府立美原高校、
大阪市立淀商業高校、第一学院高校 など)



メニュー例② 介護技術から学ぼう！（介護技術体験）



ボディメカニクス（人間の運動機能である骨や関節、筋肉などの相互関係）を活用した介護技術を体験します。
介護技術体験を通して、人を支援する際に必要なこと（例：相手の立場に立つ、思いや願いを受けとめる、寄り添う、主体性を尊重する等）など事例を交えて学びます。

平成29年度実績 1回

（関西福祉科学大学高校）

平成30年度実績 2回（7月末現在・実施予定含む）

（関西福祉科学大学高校、府立枚方なぎさ高校）



メニュー例③ 日常生活での実践のあり方について学ぼう！ （「高齢者疑似体験・車いす体験」編）



高齢者の疑似体験や車いす体験を行うことにより、高齢者や障がい者の状況について体験的に学び、日常生活の中での実践のあり方について学びます。

平成28年度実績 5回

（東大阪大学柏原高校、大阪聖母女学院高校など）

平成29年度実績 4回

（東大阪大学柏原高校 など）

平成30年度実績 3回（7月末現在）

（東大阪大学柏原高校、神須学園高校 など）

メニュー例④ 部活動×施設訪問

- ✓ 日ごろの部活動等の成果の発表の機会として、高齢者施設のレクリエーションの時間等に訪問し、高齢者との交流の機会を提供します。
- ✓ 交流を通じて、高齢者の置かれている状況や立場、心情について学びます。
- ✓ また施設職員との交流を通じて、福祉の仕事の魅力ややりがいを学びます。



吹奏楽部



ギター部



華道部



書道部



将棋部



茶道部

※訪問施設や内容などについて、コーディネートします。

出前講座のご希望はこちらまで

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター
 〒542-0065 大阪府中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター内
 TEL : 06-6762-9006 FAX : 06-6761-5413
 E-mail : osk-jinzai@osakafusyakyō.or.jp (担当：花谷・丸橋)

●おおまかなスケジュール(約2ヶ月前までにご連絡ください)

約2ヶ月前までに

※内容によっては、調整が必要な場合がありますので、可能な限り早めにご相談ください。

出前講座の希望についてご連絡ください。

依頼内容の確認
詳細については要相談

講師及び日程の調整

事前の打合せ・会場下見

出前講座

○大阪福祉人材支援センターとは○

<http://www.osakafusyakyō.or.jp/fcenter/>



☑法律にもとづく機関です。

社会福祉法に基づき大阪府知事の指定を受けて、大阪府社会福祉協議会に設置されており、そのうち、無料職業紹介事業については、職業安定法により厚生労働大臣の認可を得て実施しています。

☑福祉の職場をめざす方と働く人材を求める福祉の職場との橋渡しをします。

福祉の職場にかかる無料職業紹介事業を柱に、仕事の内容や資格取得方法など、仕事に就くまでの幅広い相談に応じています。

☑様々なイベントを通して、福祉の職場への理解促進と資質向上を支援します。

「福祉の就職フェア」をはじめ「就活応援セミナー」や各種広報・啓発事業を実施しています。



高校生を対象としてこんな事業を実施しています

- 福祉・介護のしごと魅力発信事業（出前講座）
- 福祉の就職フェア、就活応援セミナー（7、3月）
- 福祉インターンシップ事業
- インターンシップ（職場体験）バスツアー
- 介護福祉士修学資金貸付制度

（※介護福祉士養成施設入学後に申請）